

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	義肢装具学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部3年	学期	前期	教室名	5F機能訓練室
担 当 教 員	佐伯訓明、東山学史、才寛史、柴大樹				
実務経験とその関連資格	・佐伯訓明:理学療法士として病院にて整形外科・脳血管リハなどを中心に9年間勤務。その後はほしやま整形外科に転職し、5年勤務。運動器・スポーツ・脳血管認定療法士の資格を取得。 ・東山学史:理学療法士として総合病院で12年臨床勤務し、脳血管疾患リハ、運動器リハ、呼吸器リハ、循環器リハビリに携わる。片麻痺の上下肢装具療法、脊髄損傷者の車椅子調整、運動器疾患患者等に歩行補助具の選定・指導、切断患者の義足リハビリテーションに従事。臨床業務に加え、バラスポーツに携わる。義肢装具と関連深い、パラ陸上・車いすテニス・バラスノーボードなどの競技でトレーナーとして活動。認定理学療法(運動器、スポーツ、健康増進・参加)、バラスポーツコーチ、中級バラスポーツ指導員、AHA-BLSインストラクター資格所持。 ・才寛史:理学療法士として回復期リハビリテーション病院に5年間・訪問看護ステーションに2年間・整形外科クリニックに3年間勤務し、回復期・維持期の脳血管疾患や整形外科疾患等を担当。脳血管疾患患者の下肢装具療法及び福祉用具の選定・指導、下肢装具適応の整形外科疾患患者等のリハビリテーションに従事。現在は医療・リハビリ特化型施設に勤務。脳卒中認定理学療法士、福祉住環境コーディネーター2級所持。 ・柴大樹:理学療法士として総合病院に4年、整形外科クリニックで6年勤務し、運動器リハ、脳血管疾患リハ、呼吸リハ、循環器リハビリに携わる。現在は臨床で下肢切断の方を担当する機会がある。認定理学療法(運動器、スポーツ、徒手)資格所持。				
《授業科目における学習内容》					
義肢装具学の基本的な知識、疾患毎における歩行や車いすの特徴、評価、治療に関する知識を習得する。					
《成績評価の方法と基準》					
学科試験(100%)					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
理学療法テキスト 装具学・義肢学 石川朗総編集 中山書店 Crosslink 理学療法テキスト 義肢装具学 廣滋恵一・遠藤正英編集 メジカルビュー社 PT・OTビジュアルテキスト 義肢・装具学 第2版 羊土社					
《授業外における学習方法》					
教科書の予習・講義資料の復習 学科試験は講義内容から出題します。					
《履修に当たっての留意点》					
講義の中で実技を行うので、動きやすい服装(Tシャツ、短パン、ジャージなど)で受講してください。					
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	授業を通じての到達目標	装具・装具歩行を知る	使用教材(教科書)及び参考図書 レジュメ		
	各コマにおける授業予定	装具学総論(正常歩行と装具歩行)			
第2回	授業を通じての到達目標	靴、靴型装具の特徴を知る	使用教材(教科書)及び参考図書 レジュメ		
	各コマにおける授業予定	靴型装具を理解する			
第3回	授業を通じての到達目標	装具学総論・下肢装具の部品とその機能	使用教材(教科書)及び参考図書 レジュメ		
	各コマにおける授業予定	下肢装具の部品とその機能を理解する			
第4回	授業を通じての到達目標	短下肢装具・長下肢装具・股装具・膝装具の特徴を知る	使用教材(教科書)及び参考図書 レジュメ		
	各コマにおける授業予定	短下肢装具・長下肢装具の機能を理解する			
第5回	授業を通じての到達目標	体幹装具(頸部含む)を理解する	使用教材(教科書)及び参考図書 レジュメ		
	各コマにおける授業予定	体幹装具(頸部含む)			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	体幹装具、側弯症を理解する	使用教材(教科書)及び参考図書 レジュメ	
	各コマにおける授業予定	体幹装具、側弯症		
第7回	授業を通じての到達目標	上肢装具・自助具の特徴を理解する	使用教材(教科書)及び参考図書 レジュメ	
	各コマにおける授業予定	上肢装具・自助具		
第8回	授業を通じての到達目標	車いす、歩行補助具を知る	使用教材(教科書)及び参考図書 レジュメ	
	各コマにおける授業予定	車いす、歩行補助具		
第9回	授業を通じての到達目標	切断と義肢の基礎知識を理解する	使用教材(教科書)及び参考図書 レジュメ	
	各コマにおける授業予定	切断と義肢の基礎知識		
第10回	授業を通じての到達目標	大腿切断・義足を理解する	使用教材(教科書)及び参考図書 レジュメ	
	各コマにおける授業予定	大腿切断・義足(アライメントを中心に)		
第11回	授業を通じての到達目標	下腿切断・義足、その他下肢切断・義足を理解する	使用教材(教科書)及び参考図書 レジュメ	
	各コマにおける授業予定	下腿切断・義足(アライメントを中心に)、その他下肢切断・義足		
第12回	授業を通じての到達目標	切断患者の理学療法を理解する①	使用教材(教科書)及び参考図書 レジュメ	
	各コマにおける授業予定	切断患者の理学療法の全体像(歩行、ADL)		
第13回	授業を通じての到達目標	切断患者の理学療法を理解する②	使用教材(教科書)及び参考図書 レジュメ	
	各コマにおける授業予定	切断患者の理学療法の全体像(活動・参加)		
第14回	授業を通じての到達目標	上肢切断の評価と治療を理解する	使用教材(教科書)及び参考図書 レジュメ	
	各コマにおける授業予定	義手の分類と構造・機能		
第15回	授業を通じての到達目標	義肢学まとめ	使用教材(教科書)及び参考図書 レジュメ	
	各コマにおける授業予定	切断原因疾患別にみた理学療法上の留意点		